令和2年7月12日執行

羽曳野市長選挙選挙公報

羽曳野市選挙管理委員会

（この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。）

16年間、いつも市民目線で

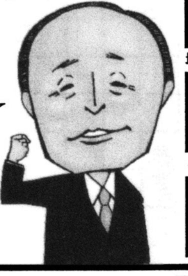
北川つぐお

【略歴】昭和十八年三月二四日生まれ、七七歳。高鷲小学校・高鷲中学校・河南高校卒。㈱サントリー道明寺プラント勤務（サントリー労働組合道明寺支部委員長）昭和四八年、羽曳野市議会議員当選（以降八期連続当選）平成十六年七月羽曳野市長選挙当選。現在四期目。

誰ひとり取り残さない！羽曳野のために今できること！

第５期北川市政のすぐやる５つのパッケージ

①安心して子どもを産み、育てられる環境の充実
②優しさと明るさが溢れるまちへ
③次世代が過ごしやすいと思えるまちへ
④うるおいと賑わいのあるまちへ
⑤市民に最も近い基礎自治体としての責務と役割



市民の気持ちに寄り添う
共感力

地域や現場に通いつづける
行動力

4期の実績と黒字化の達成
実現力

身を切る改革 さらに継続！

市長給料 いままで25％削減 **50％** 削減へ

市長退職金も50％削減します

それを財源に

『お出かけ支援バス』を新設！

小さなお子さまを連れたお母さんや
高齢者を応援します。

市内７地区へ

ブログ更新中！

市長は絶対党より人で
もっと羽曳野！市民ネットワーク

田中もとかず

市民の声をきく

出前懇談会を各地で定期開催

施策の計画段階から市民の声を反映したり、市の方針を丁寧に住民にお伝えする意見交換会を各地で行います。

次世代をつくる

学校給食無償化＆中学生全員給食

すべての羽曳野の児童の健康を守るため早期実現を目指します。

基礎学力強化

コロナ後の新しい社会に対応できる人材育成のため、０歳児からの教育、親学を強化。自分で考え、創造できる子どもの学力向上を目指します。

今をしっかり守る

認知症介護家族負担軽減

介護の経済的、精神的負担を行政や地域で支援するしくみをつくります。

高齢者お出かけ支援

高齢者や持病をお持ちの方々からの強い要望、買い物や通院に気軽に利用できる市民バスの拡充をすすめます。

命を大切にする

火葬費用の負担軽減

当市には火葬場がありません。そのため市民の費用負担は他市より大きいのが現実。火葬費用大阪市民１万円、羽曳野市民６万円の格差解消のため、遺族の方への葬儀見舞金制度を。

救急医療の充実が必要

救急車はすぐ来るが搬送先がみつからない。そんな声をよくききます。南河内唯一の高度救命病院だった近大付属病院も堺市に移転が決定。

私は羽曳野を高度救命医療空白地にしないため、全力をつくします。

市民の役にたつ所が市役所。その名にふさわしい行政へ

羽曳野市で生活する方、お仕事をされている方、教育を受けている方、企業活動をされている方、農業に従事されている方、すべての皆さまに「市役所があってよかった」と感じていただける役所改革に職員一丸で取り組みます。

府下の市町村長中、一番安い給料で一番働く

市長給与**50％カット**で財政再建に取り組みます。

新型コロナ感染症 経済被害の市民の痛みを政治家が見て見ぬふりは出来ません。

市独自支援策(ひとり一万円給付等)は市民の税金。巨額な市税が投入されたことで、深刻な財政難に。次世代にそのツケをまわさないため、まず自ら身を切り働きます。

YouTube

ユーチューブ動画で毎夜演説会を配信中

新型コロナ感染症３密対策のため個人演説会は
毎夜20時よりインターネットで配信しています。

田中もとかず 検索

田中もとかず　プロフィール
昭和40年 羽曳野市生まれ/藤井寺高校・甲南大学
経営学部卒業/市議４期15年・二期連続トップ当選

無所属・市長候補

羽曳野市議会第61代議長
（自由民主党所属市議５期16年）

松村なお子

推薦団体　羽曳野市医師会、歯科医師会
薬剤師会各連盟他、各種団体

大阪初の女性市長が羽曳野を変える!!

- 国の関連予算を最大限に活用し、効果的な「生活支援」や「経済対策」を実施
- 第二波、第三波に備え物資備蓄・医療体制を整備
- 市長給与80％カットと事務事業の見直しで本年度予算を組み替え、コロナ対策予算を確保

まずは「コロナ対策」に全力！

学校給食無償化はもちろんです!!
～中学校も全員喫食を前提に～

若い皆さんに住み続けてほしい･･･
―― だから応援します！

- ●高校生通学費補助制度（自転車通学・徒歩通学も対象）
- ●進学応援入学御祝金（専門・専修学校含む）
- ●フレッシュマン応援金（羽曳野市内からの通勤者に限る）

16年の議員活動で築いた国とのパイプ

松村なお子だからできる
あらゆる国の制度を最大限に活用し

大阪で一番の 教育 子育て 市内経済 福祉 防災 都市整備
政策を羽曳野で実現させます!!

「しあわせが実感できる」
まちをつくります！！

Profile
昭和45年3月10日生まれ
羽曳野市議会議員（5期16年）
第61代市議会議長
大阪市大大学院 修了
防災士 日本防災士会南河内ブロックエリア長

（うらもご覧ください。）

令和2年7月12日執行

羽曳野市長選挙選挙公報

羽曳野市選挙管理委員会

みなさんと力あわせ、市政を変えます

元小学校教員20年
元市議会議員24年

無所属

嶋田たかし

プロフィール

1948年奈良県生まれ。72歳。1972年関西大学卒業。山梨県都留文科大学で小学校教員免許取得。羽曳が丘小学校、恵我之荘小学校に勤務。1993年羽曳野市議会議員に当選。以後、6期24年間、市議会副議長、議会運営委員長など歴任。家族は妻と二女。趣味は旅行、囲碁。

ごあいさつ

コロナ禍の中、今ほどいのちと暮らしを守る政治が求められている時はありません。安倍内閣の後手後手の対応、届かない支援に国民の怒りは限界です。羽曳野市政も同様です。安倍政治、現市政と正面から対決してきた私とご一緒に新しい羽曳野を実現しましょう。ご期待に必ずこたえます。みなさんの力強いご支援をよろしくお願いします。

暮らしを支え、いのちを守る、希望を届ける

- 高すぎる健康保険料を引き下げます。
- 子どもの医療費助成制度を高校卒業まで拡充します。
- 医療機関と連携し、PCR検査体制を強化します。
- 保健所・医療機関の体制強化を国・府に求めます。
- 仕事も子育てもしやすいまちづくりをめざします。
- 女性が活躍する地域社会を実現します。

笑顔、安心、楽しい学校をめざします

- コロナ対策で20人授業。35人以下の少人数学級を独自にすすめます。
- お金の心配なく学校に通えるよう義務教育の完全無償化を実現します。
- 学校給食は自校調理に。中学校の全員給食を実現します。
- 競争教育を加速させる中学生チャレンジテストに反対します。

信頼の実績

▶牛肉偽装事件追及
市議会で癒着の構造を暴く質問。その後、現職市長が辞職に追い込まれる。

▶教室にエアコン設置
2009年6月議会で教室の暑さ対策をとりあげ、まず扇風機が、そしてエアコンが実現。

▶子どもの医療費助成拡充
毎年出される市民の請願に応え、粘り強く要求し、対象年齢の引き上げを実現。

大阪維新の会公認

羽曳野市長候補

やまのは創（はじめ）

新型コロナウィルス感染症対策に全力

羽曳野市を元気に

39才

羽曳野市の未来を創（つく）る

大阪府・周辺自治体と連携強化

府議会議員3期9年の実績

●昭和56年3月生まれ●羽曳が丘小～峰塚中～帝京第五高～日本文理大卒●大阪府議会議員秘書～代議士秘書として政治の現場で経験を積む●平成23年大阪府議会議員初当選（当選3回）●元環境農林水産常任委員会委員長

身を切る改革

●**市長退職金の廃止**
（約1900万円<条例改正前>の退職金をゼロに！）

●**総事業費5％削減**
（総事業の見直しにより約20億円の財源確保！）

●**市長給与50％削減**
（コロナ対策として本年度予算に反映）

子育て・学校教育

●子ども医療費助成を18才まで拡充●0～2歳の保育を無償化●オンライン授業の環境整備●中学校給食を導入～小・中学校の給食費を無償化●外国語教育の更なる強化

健康・福祉

●老老介護、独居高齢者、認知症高齢者のサポート事業の強化●健康寿命をのばす政策を強化

交通・インフラ整備

●駅前整備。歩行者、自転車の安全確保、道路舗装を強化●谷町線延伸

安全・安心

●循環福祉バス充実、停留所増設
●災害に強いライフラインを整備
●避難所強化、災害用備蓄物資拡充

市民協働・地域自治

●タウンミーティングで市民と対話
●清掃活動や子ども見守り活動など地域のコミュニティ活動を支援

魅力ある街づくり

●地場産業の付加価値向上（ブランド化）
●企業誘致・定住化促進●子育て世帯や新婚世帯の空き家利用に補助金制度●芸術文化振興への支援

激戦です!!

大切な一票をこの人に

やまのは候補は維新改革をともにすすめた同志

誠実で信頼できる男です

大阪維新の会代表
松井一郎

大阪維新の会代表代行
吉村洋文

柏原市長
ふけ正浩

八尾市長
大松けいすけ

藤井寺市長
岡田かずき

さあ投票　選挙の主役は　あなたです

投票日▶7月12日㈰

投票時間　午前7時から午後8時まで

【新型コロナウイルス感染症の予防対策について】

●投票所出入口に消毒用アルコールを設置します。

●投票用紙の記入は、クリップ付鉛筆（使い捨て）をご用意します。又は持参された鉛筆をご使用ください。

●投票所は、午前10時から午後4時までの時間帯が混雑します、混雑しない時間帯での投票をご検討ください、また投票日までに期日前投票での投票も併せてご検討ください。

（うらもご覧ください。）

（この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。）